

県産業戦略部では、主に企業の方に向けたメールマガジンを毎月発行しておりますので、記者クラブの皆様へ資料提供させていただきます。(Eメールでの定期配信をご希望の場合は、上記担当までご連絡ください)

茨城県 産業戦略部 からのお知らせです (2023.2月号)



《 目 次 》

1. 【案内】 いばらきデザインフェアを開催します！
2. 【案内】 【3分で簡単テスト】経営の健康診断シートをご活用ください
3. 【案内】 【3月15日（水）まで受付中】茨城県貨物運送事業者燃料価格高騰対策支援金
4. 【案内】 適正な価格転嫁に向けた取組にご協力ください
5. 【案内】 【2月8日から4月5日まで】面的地域価値の向上・消費創出事業の公募について
6. 【募集】 外国人雇用県内事例紹介セミナー・個別相談会を開催します【参加無料】
7. 【案内】 「TSUKUBA CONNECT #47 AIで拡がる私たちの創造力」にご参加ください
(R5.2.17（金））！
8. 【募集】 DX支援活動の成果報告会を開催します
9. 【募集】 ITエンジニア向けの講演会を開催します！
10. 【案内】 酒類事業者向け補助事業について（国税庁）
11. 【募集】 いばらき脱炭素経営シンポジウム2022 オンライン開催しています！
(2月末終了予定)
12. 【案内】 ボランティア休暇制度、はじめませんか？
13. 【案内】 「茨城県災害ボランティア登録」における団体登録を募集しています
14. 【案内】 国際会議主催者の皆様へのお役立ちメニューのご案内（茨城県 MICE 誘致推進協議会）
15. 【募集】茨城県庁舎11階アトリウムでセミナーの開催、WEB会議やテレワークをしませんか！

1. 【案内】 いばらきデザインフェアを開催します！

茨城県デザインセンターでは、「いばらきデザインセレクション 2022」で、茨城県の優れたデザインとして選定された作品を中心に、販売・展示 PR 等を行う“いばらきでデザインフェア”を県内・県外の 2 箇所で開催いたします。

是非、会場へお越しく下さい。

(1) いばらきデザインフェア in 茨城

会 期：令和 5 年 2 月 18 日（土）～19 日（日）

時 間：10:00～17:00

会 場：イオンモール水戸内原（水戸市内原 2 丁目） 1 階サブコート、2 階ホール等

【同時開催】

2 月 19 日（日）は、2 階ホールにて、e スポーツイベントも実施しています！！

午前：e スポーツ体験会、

午後：NASEF Farmcraft® いばらきコンテスト / FORTNITE いばらき名所コンテスト表彰式、
Gran Turismo TOYOPET GR CUP 2023)

(2) いばらきデザインフェア in 銀座

会 期：令和 5 年 2 月 23 日（木・祝）～26 日（日）

時 間：10:30～20:00（最終日は 15:00 まで）

会 場：IBARAKI sense（東京都中央区銀座 1-2-1 紺屋ビル 1F）

※「いばらきデザインセレクション 2022」選定品等の詳細についてはこちらをご覧ください。

→ <https://id-selection.jp/>

【問い合わせ先】

茨城県デザインセンター

ひたちなか市新光町 3 8 番地 ひたちなかテクノセンター 2 階

TEL：029-264-2205 FAX：029-264-2206

E-mail：info@idesign-c.jp

2. 【案内】【3分で簡単テスト】経営の健康診断シートをご活用ください

企業経営では経営状況が悪化する前にその兆候に気づき、早期に必要な対策を講じることが重要です。

この度、県と中小企業支援機関では、簡単に自社の経営状況を確認できる「経営の健康診断シート」を作成いたしました。中小企業・小規模企業の経営者の皆様におかれましては、ぜひ本シートを活用して自社の「健康診断」に取り組み、あらためて経営状況を見直してみてください。

なお、自社の経営リスクに気づかれた場合は、商工会や商工会議所など、近くの支援機関にお気軽にご相談ください。

○診断シートダウンロードページ

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/sansei/sangyo/shosei/shienkikan.html>

【問い合わせ先】

県産業戦略部産業政策課 産業企画グループ

TEL：029-301-3525 E-mail：shosei2@pref.ibaraki.lg.jp

3. 【案内】【3月15日（水）まで受付中】茨城県貨物運送事業者燃料価格高騰対策支援金

原油価格の高騰により経営に大きな影響を受けている中小貨物運送事業者に対して、支援金を支給します！

支給要件、提出書類等については、以下の県ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/chusho/keiei/kamotuunsoushienkin.html>

【事業概要】

■支給対象事業者

○令和 4 年 10 月 1 日までに貨物自動車運送事業法に基づく事業の許可を受けた、又は届出を行

った中小貨物運送事業者であること。
※令和5年2月1日時点で事業を継続しており、引き続き事業継続する事業者に限る。
※大企業、暴力団関係者は対象外

■支給対象車両

- 支給対象事業者が令和4年10月1日までに所有又は使用若しくは自動車リース事業者とのリース契約に基づき借用している事業用自動車
- ※令和4年10月1日から令和5年1月31日までに代替えした車両も含む。
- 車検証の有効期間の満了する日が令和5年2月1日以降であること。
- 水戸、土浦、つくば、茨ナンバーであること。
- ※電気自動車、二輪車、被けん引車は対象外

■支給額

- 一般・特貨物自動車（緑ナンバー）1台あたり 20,000円
- 貨物軽自動車（黒ナンバー）1台あたり 8,000円

■申請期限

令和5年2月1日（水）～令和5年3月15日（水）※必着

■申請方法

レターパック、簡易書留などの郵便物が追跡できる方法により、必要書類を茨城県貨物運送事業者燃料価格高騰対策支援金事務局へ郵送

【問い合わせ先／申請書類送付先】

〒310-0913 茨城県水戸市見川町 2440-1 一般社団法人茨城県トラック協会内
茨城県貨物運送事業者燃料価格高騰対策支援金事務局（※県委託事業者）
TEL：029-350-6057（受付時間：平日9時～17時）

4. 【案内】適正な価格転嫁に向けた取組にご協力ください

物価高騰によるコスト上昇については、適正に価格に反映し、取引事業者全体で負担していくことが重要です。

県では、価格転嫁の円滑化に向けた関係団体への要請や、親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行を遵守すること等を宣言する「パートナーシップ構築宣言」の普及啓発などにより、企業の意識改革や気運情勢に取り組んでいます。

各事業者の皆様にも、政府が推進している「パートナーシップ構築宣言」への登録にご協力をお願いします。

<https://www.biz-partnership.jp/>

また、価格転嫁の申し入れをした際の正当な理由のない拒否等、お困りのことがある場合は、いばらき中小企業グローバル推進機構内に設置されている下請けかけこみ寺（0120-418-618）、商工会、商工会議所等にご相談ください。

【問い合わせ先】

県産業戦略部中小企業課経営支援室
TEL：029-301-3550

5. 【案内】【2月8日から4月5日まで】面的地域価値の向上・消費創出事業の公募について

経済産業省では、「面的地域価値の向上・消費創出事業」が公募中ですので、お知らせいたします。本事業は、商店街等が自らの魅力・地域資源等を活かし、域外から人を呼び込み消費を創出するための事業（消費創出事業）や空き地・空き店舗の利活用など新たな滞留・交流空間の整備に取り組む事業（滞留・交流空間整備事業）に対する補助事業であります。

商店街の活性化などに取り組まれる諸団体の皆様、応募につきまして、是非、ご検討ください！

◆公募概要◆

応募期間：令和5年2月8日（水）～4月5日（水）15時まで
事業実施期間：交付決定後～令和6年3月29日（金）

7. 【案内】「TSUKUBA CONNECT #47 AI で広がる私たちの創造力」にご参加ください (R5.2.17 (金)) !

県では、つくばを中心にスタートアップの世界的な拠点形成を図るため、起業家や投資家、研究者や企業など、様々な分野の方がピッチや交流するプログラム「TSUKUBA CONNECT」を毎月第3金曜日に開催しています。

2月17日(金)のテーマは、「AIで広がる私たちの創造力」です。AIを活用したスタートアップ企業の最新事例を発表いただくとともに、私たちの身近な生活を変える可能性のあるAIへの期待を議論していきます。

以下URLから参加をお願いします(参加費無料、推奨ブラウザ:Google Chrome)。

<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-connect-47/>

「TSUKUBA CONNECT #47 AIで広がる私たちの創造力」

日時:令和5年2月17日(金) 17:30~21:00

会場:つくばスタートアップパーク 及び オンライン

■17:30-18:00

How to enjoy TSUKUBA CONNECT

■18:00-18:30

[Session 1] 知識・経験ゼロからのAIスタートアップ起業秘話

~世界的に使われるサービスが生まれるまで~

・綱川 明美 氏 = 株式会社ビースポーク 代表取締役

■18:30-19:30

[Session 2] 会計を知れば強くなる! ~創業前後のスタートアップ向け税務・会計入門~

・石川 優弥 氏 = 株式会社 Aoi コンサルティング代表取締役 CEO /

税理士法人 Aoi パートナース 代表社員

■19:30-20:30

[Session 3] スタートアップパネル「AIと社会の未来(仮)」

・渡辺 圭祐 氏 = Co-founder & PM at Glasp Inc.

・富平 準喜 氏 = CommentScreen 株式会社 / 株式会社 AldeaLab 代表

・今村翔太 氏 = 株式会社 Nefront 代表取締役 / 筑波大学情報科学類 4年

(モデレーター)

・大庭 翔平 氏 = イオンモール株式会社 DX推進部 ビジネス開発担当 / 労働組合役員

■20:30-21:00

[Session 4] 世界の技術革新とアートの捉え方

・zen 氏 = Artist

・奥田 浩美 氏 = 株式会社ウィズグループ 代表取締役 /

一般社団法人ヘルス・アンド・ウェルビーイング・アライアンス 代表理事

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局技術革新課イノベーション創出グループ

TEL: 029-301-3522 E-mail: shosei5@pref.ibaraki.lg.jp

8. 【募集】DX支援活動の成果報告会を開催します

(NPO) ITコーディネータ茨城では、「DX推進支援事業」としてDXに取り組みたい企業の伴走型支援などを行ってきました。

今般、専門家による伴走支援などを受けた企業の事例紹介と、令和5年度の活動の予定などについてご報告する「成果報告会」を開催します。

実際にDX推進に取り組んだ企業の事例から、自社で何から取り組めば良いか考えてみませんか?

【日時】令和5年3月2日(木) 13:00~15:00

【会場】茨城県産業会館（水戸市桜川 2-2-35）又はオンライン

【内容】DX 推進事業活動報告（IT コーディネータ茨城）
DX 推進計画事例紹介（伴走支援を受けた企業 2 社）
次年度活動予定紹介（IT コーディネータ茨城） など

【参加費】 無料

【申込方法】 次の Web ページからお申込みください。
<https://pro.form-mailer.jp/fms/b34b89c2277821>

DX 推進支援事業の概要などは IT コーディネータ茨城の Web サイトをご覧ください。
<https://www.itc-ibaraki.com/>

【問い合わせ先】

（成果報告会の内容、事業に関すること・事業取りまとめ機関）

特定非営利活動法人 IT コーディネータ茨城 大久保、後藤

E-mail : dx2022@itc-ibaraki.com

（茨城県 IoT 推進ラボに関すること）

県産業戦略部技術振興局技術革新課 技術革新支援グループ 簗輪

TEL : 029-301-3579 E-mail : gijutsu@pref.ibaraki.lg.jp

9. 【募集】 IT エンジニア向けの講演会を開催します！

県では、IPA の登大遊氏を講師に迎えて、主に県内 IT エンジニア向けの講演会を開催します。
全世界で数百万人が利用する「SoftEther VPN」や、コロナ禍に約 2 週間で開発され、約 25 万人が利用する「シン・テレワークシステム」などのソフトウェアを生み出した登氏の視点で、IT 人材育成に求められる考え方、新たなサイバー技術の開発を行うための手段などについて講演いただきます。

会場とオンラインのハイブリッド形式で開催しますので、ぜひご参加ください。

【日時】 令和 5 年 3 月 3 日(金) 14:00~16:00

【会場】 (株)ひたちなかテクノセンター 3F 研修ホール（ひたちなか市新光町 38）
又は オンライン（Zoom Meeting を利用）

【講演】 「世界に普及可能な日本発のサイバー技術の生産手段の確立」

【講師】 登 大遊 氏（独立行政法人情報処理推進機構 サイバー技術研究室長）

【定員】 会場：30 名程度／オンライン：60 名程度

【参加費】 無料

【申込方法】 次の Web ページからご確認ください。
<https://www.htc.co.jp/info/seminar/550/>

【備考】

- ・ご来場される方は、マスク着用、手指消毒、健康チェックシートの提出等の感染対策にご協力ください。
- ・オンライン参加の場合の視聴環境は各自にてご用意ください。
- ・COVID-19 の状況等によって開催方法が変更となる場合があります。
- ・終了後はアンケートにご協力ください。
- ・お申込みが定員に達し次第受付を終了します。
- ・お申込み状況によって、1 社あたりの受講人数を制限する場合があります。

【問い合わせ先】

（セミナー内容やお申込みに関すること・業務委託先）

株式会社ひたちなかテクノセンター 望月・高橋

TEL : 029-264-2200 E-mail : seminarhtc@htc.co.jp

10.【案内】酒類事業者向け補助事業について（国税庁）

国税庁では、日本産酒類の輸出促進や、酒類業者が直面する国内需要の減少への対応を目的として、酒類事業者向けに「海外展開・酒蔵ツーリズム補助金」、「フロンティア補助金」の申請を募集しています。

- (1) 海外展開・酒蔵ツーリズム補助金（令和4年度第2次補正予算）
日本産酒類の輸出拡大には、商品等の高付加価値化や、認知度向上に向けた取組が重要であることから、酒類事業者による海外展開（販路拡大・ブランド化）や酒蔵ツーリズムを推進する取組を支援します。
- (2) フロンティア補助金（令和5年度予算（案））
酒類事業者が直面する国内需要の減少、酒類事業従事者の高齢化といった構造的課題や、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により顕在化した課題への解決に向けて、国内外の新市場を開拓するなどの意欲的な取組を支援します。

※補助金の詳細については、公募要領でご確認ください。
<https://www.nta.go.jp/taxes/sake/boshujoho/hojojigyo.htm>

【問い合わせ先】

関東信越国税局 課税第二部 酒類業調整官
TEL : 048-600-3111（内線 2494）
E-mail : brand.tourism@kat.nta.go.jp（海外展開・酒蔵ツーリズム補助金）
frontier@kat.nta.go.jp（フロンティア補助金）

11.【募集】いばらき脱炭素経営シンポジウム 2022 オンライン開催しています！（2月末終了予定）

県では、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素経営に関する理解や取組を促進するために、県民・県内企業・行政関係者の方々を対象とするオンラインシンポジウムを開催しています。

このシンポジウムでは、県内企業や研究機関など産学官金の様々な分野の方々をお迎えし、脱炭素経営に係る取組をご紹介します。

2月28日をもって受付終了となりますので、申し込みがまだの方は、この機会にぜひ、ご参加ください。

- (1) 配信日時
令和4年12月20日（火）9：00～令和5年2月28日（火）17：00
（2月末終了予定。上記期間中はいつでもWEB上で視聴することが可能です。）
- (2) 視聴方法
以下のURLにアクセスし必要事項を入力の上、ご視聴ください。
なお、参加費はかかりません（無料）。
【シンポジウムHP】
https://peraichi.com/landing_pages/view/ibaraki-carbonneutral
【申込フォーム】
<https://forms.gle/Fydg43y3LKMwWCDa7>
- (3) 講演プログラム
 - 基調講演
・『カーボンニュートラルと地域企業の対応＜事業環境の変化と取組の方向性＞』
経済産業省関東経済産業局
 - カーボンニュートラルソリューションサービス
・『脱炭素経営に向けた取組支援』 株式会社常陽銀行
・『カーボンニュートラル社会の実現に向けた取組』 株式会社日立製作所
 - 中小企業のカーボンニュートラル、省エネの取組
・『省エネルギー診断と省エネ対策』 株式会社知識経営研究所

- ・『省エネの取組』 株式会社ストロング
- ・『省エネ診断と省エネ機器（コンプレッサ）の導入』 株式会社エムテック
- グリーン新分野へのビジネスチャンス
- ・『グリーン社会の実現に向けた脱炭素金属部品製造技術』 株式会社大貫工業所
- ・『廃プラ燃料を利用した温水発生ボイラの開発』 株式会社エコ・イン稲敷
- 水素の利活用促進
- ・『ゼロエミッション・水素タウンに向けた水素吸蔵合金タンク開発と社会実装の取組』
国立研究開発法人産業技術総合研究所／清水建設株式会社
- ・『カーボンニュートラルに向けた高温ガス炉および水素製造技術開発の現状』
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
- ・『トヨタ商用 FCEV 取組&水戸市水素ステーション』
トヨタ自動車株式会社／トヨタモビリティパーツ株式会社

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局科学技術振興課 研究開発推進グループ
TEL：029-301-2499 E-mail：kagaku02@pref.ibaraki.lg.jp



12. 【案内】 ボランティア休暇制度、はじめませんか？

令和元年の東日本台風災害では 13,000 人以上、平成 27 年の関東・東北豪雨では 35,000 人以上の災害ボランティアが県内外から被災地に駆けつけ、被災者支援活動を行いました。

災害時、被災者の生活再建のために、災害ボランティアの活動は必要不可欠です。更なる大規模災害に襲われたとき、1 人でも多く、少しでも早く、災害ボランティアが被災者支援に向かえるように、是非、ボランティア休暇制度の導入をご検討ください。

※詳細は、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/fukushi/chiiki/kyuka.html>

【問い合わせ先】

県福祉部福祉政策課 地域福祉グループ
TEL：029-301-3157 E-mail：fukushi1@pref.ibaraki.lg.jp



13. 【案内】 「茨城県災害ボランティア登録」における団体登録を募集しています

県では、令和 2 年 12 月に制定された「茨城県災害ボランティア活動を支援し、促進するための条例」を踏まえ、災害ボランティア活動の支援・促進に取り組んでいます。

「茨城県災害ボランティア登録」は、災害時のボランティア活動の円滑化に備え、災害時に災害ボランティア活動をしていただける方や、災害ボランティア活動に興味がある方などに予め登録をしていただき、災害時だけでなく平常時から、災害ボランティア活動に関する様々な情報をメールにて配信する制度です。

令和 4 年度は、4 月 18 日から個人登録を、5 月 31 日からは、新たに団体登録も開始いたしました。

1 団体登録の募集開始日

令和 4 年 5 月 31 日（火）

※登録募集期間：令和 5 年 2 月 28 日まで

※登録有効期間：令和 5 年 3 月 31 日まで（年度単位で登録いただきます。）

2 登録対象団体

茨城県内で災害が発生した際に、災害ボランティア活動を希望する団体
又は同活動に興味がある団体

※登録するにはメールアドレスが必要となります。

3 登録方法

県福祉政策課HP又は特設サイト「災ボラSTANDBY（スタンバイ）」から、
「災害ボランティア登録」の団体登録用フォームにアクセスし、オンライン申請を行います。

※「災ボラSTANDBY」URL <https://saiborastandby.jp/>

【問い合わせ先】

県福祉部福祉政策課 地域福祉グループ

TEL：029-301-3157 E-mail：fukushi1@pref.ibaraki.lg.jp

◆◆◆
14.【案内】国際会議主催者の皆様へのお役立ちメニューのご案内（茨城県 MICE 誘致推進協議会）

県では、茨城県内での国際会議等（※）の誘致促進のため、茨城県 M I C E 誘致推進協議会を通じ、国際会議の主催者様に対する支援を実施しております。

また、県内自治体とも連携し、会議開催のための財政支援制度や各種支援メニューのご案内を行っています。

誘致や開催をご検討中の国際会議等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

◆茨城 MICE ファンクラブによる開催支援

開催規模に応じ、広報支援や茨城らしいおもてなしなどの様々な特典をご用意し、会場運営をきめ細やかにサポートします。

国際会議等に関わる方であればどなたでもご登録いただけます（登録費・会費無料）。

ハイブリッド会議も対象となります。

・支援内容例

新型コロナウイルス感染症対策の支援

茨城みやげ（県産の菓子や飲料、工芸品等）の提供

コーヒーケータリングサービス

レセプション用県内日本酒の提供

会議開催の広報支援（ポスタージャック） 等

（※）国際会議等：日本を含め3か国以上の方が50名以上参加する国際会議
（シンポジウム、セミナー等含む）

詳細につきましては協議会のHPをご参照いただき、ご入会をご検討いただけますと幸いです。

https://mice.pref.ibaraki.jp/mice/mice_support_fanclub/

（ご参考）

<つくば市開催支援補助金制度>

<https://ttca.jp/%e3%82%b3%e3%83%b3%e3%83%99%e3%83%b3%e3%82%b7%e3%83%a7%e3%83%b3/%e9%96%8b%e5%82%ac%e6%94%af%e6%8f%b4/745-2/>

<水戸市開催支援補助金制度>

<https://mitokoumon.com/convention/>

◆◆◆
【問い合わせ先】

県営業戦略部国際観光課 国際企画グループ 小林

（茨城県 MICE 誘致推進協議会事務局）

TEL：029-301-3632 E-mail：kokusaikanko@pref.ibaraki.lg.jp

茨城県 MICE 誘致推進協議会HP： <https://mice.pref.ibaraki.jp/>

◆◆◆
15.【募集】茨城県庁舎 11 階アトリウムでセミナーの開催、WEB 会議やテレワークをしませんか！

茨城県庁舎 11 階のアトリウムについて、フロアの一部を民間企業等の会議やセミナー及びワーキングなど、ビジネス等にご利用いただけるようになりました。

簡単にお申し込みできますので、ぜひご活用ください。

1 利用（貸出）エリア

11 階アトリウムの東側に、利用目的（団体・個人）に対応した2つのエリアを設定。

①セミナーゾーン（団体）

20 人程度まで利用可。100 インチスクリーン（プロジェクター）、音響設備あり

②ワーキングゾーン（個人）

ボックス席（4人掛）：2か所、個人席：3席

2 利用方法等

○利用開始：令和4年9月26日(月)から

